

平成27年7月29日

**-2020年東京パラリンピックへ向けての取り組み-
医・科学・情報サポート事業の協力機関に選定されました**

広島大学は、日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会より要請を受け、同委員会が実施する「医・科学・情報サポート事業」の協力機関に選定されました。

指定期間は平成28年度末までの2年間で、今後パラアスリートの「フィットネスチェック（体力調査）」を実施します。

「フィットネスチェック（体力調査）」は、日本パラリンピック委員会の強化事業の一環です。重点強化として指定する競技の国際競技大会出場選手、および強化対象選手の基本的な体力の特性を把握するとともに、当該競技団体や選手自身に測定結果を継続的にフィードバックするなど、強化指導現場におけるデータ活用を目的としています。

広島大学のアスリート支援活動は、中国四国地方のスポーツ医科学拠点としてメディカルチェック・パフォーマンスチェックが可能な施設となるよう平成22年よりスポーツ医科学センター設立に向け準備を開始しました。平成25年9月に越智光夫学長（当時教授）をセンター長として広島大学病院内にスポーツ医科学センターを設置しました。現在は、広島県体育協会・広島市スポーツ協会と連携し県内の有望アスリートのメディカルチェック・フィットネスチェック活動を実施しております。障害者スポーツに関しても、国際大会へのトレーナー派遣や障害者スポーツの普及活動を実施しています。

今後は、広島大学内のスポーツに関連する分野の連携を深め、マルチアスリートサポートが可能な体制作りを進めていきます。それらの活動を通してスポーツ医科学分野の発展に貢献していきます。

【お問い合わせ先】

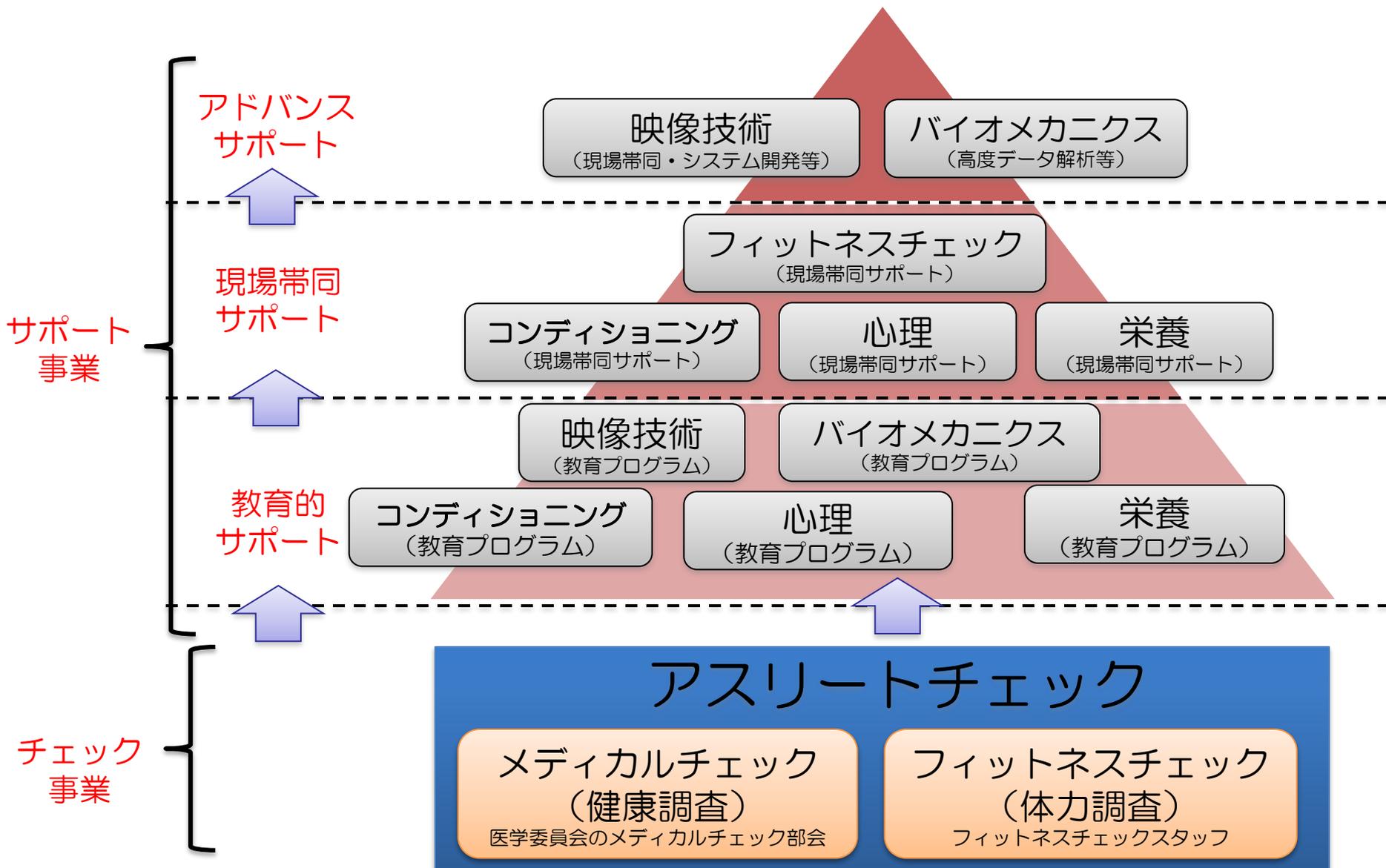
広島大学病院
リハビリテーション科長 木村浩彰
082-257-5566

JPC医・科学・情報サポート事業

参 考



平成27年度JPC医・科学・情報サポート事業の実施体制



平成27年度JPC医科学情報サポート事業の実施体制

